

平成30年度 予算の概要



君津市
マスコットキャラクター
きみびん



富津市
おもてなしキャラクター
ふつつん

2月の組合定例議会で、平成30年度当初予算が審議・可決されました。
 予算規模は、31億3,156万2千円で、対前年度比30.7%の増となりました。

【歳入】

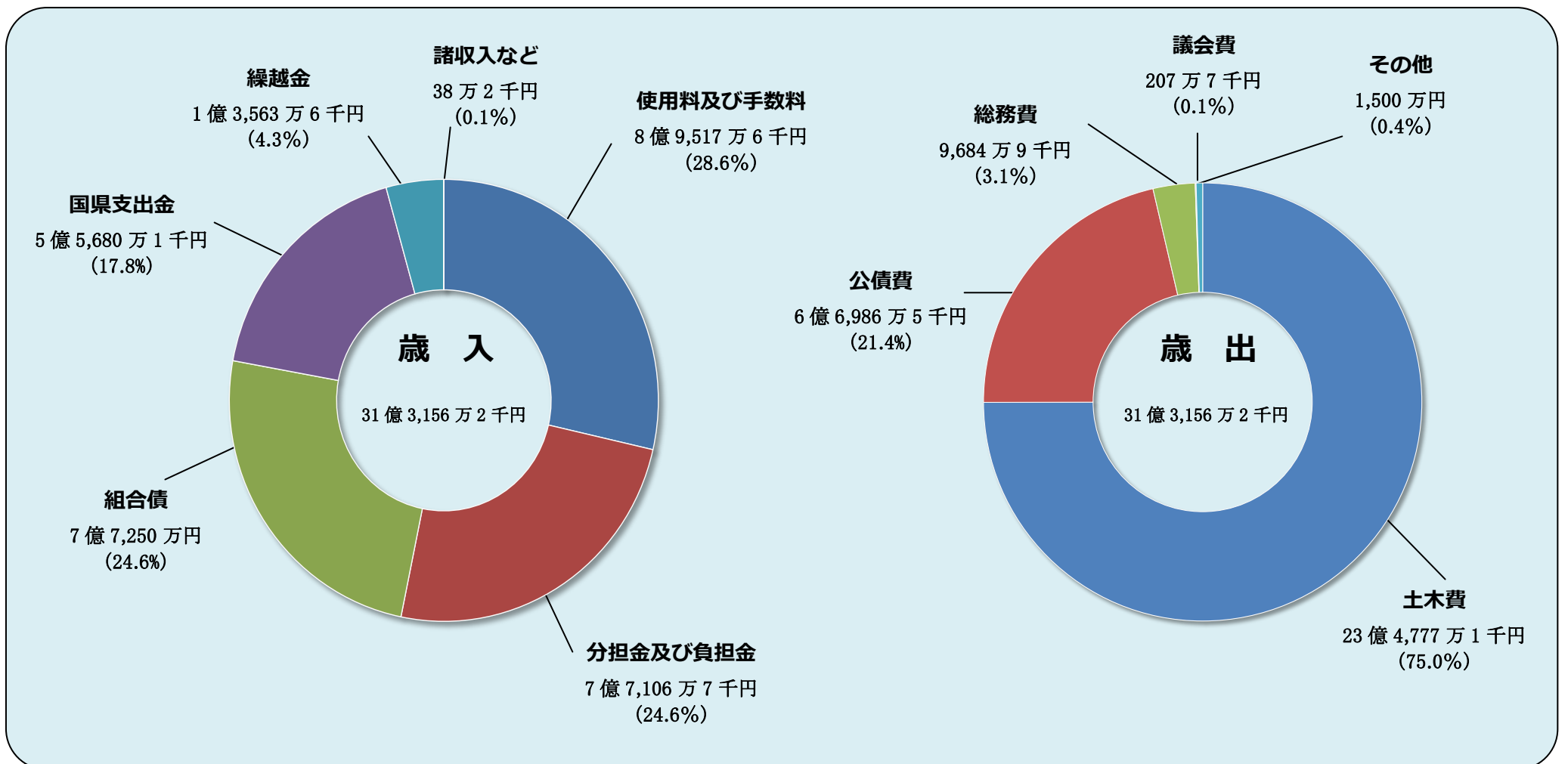
歳入の主な割合は、使用料及び手数料が全体の28.6%、構成市からの負担金が主である分担金及び負担金が24.6%、組合債が24.6%、国庫支出金が17.8%、繰越金が4.3%などとなっています。

【歳出】

歳出の主な割合は、下水道の建設及び維持管理に要する費用を賄う土木費が75.0%、建設事業のため借り入れた組合債の償還費用である公債費が21.4%、総務費が3.1%などとなっています。

主な建設事業としては、君津地区では、君津汚水2号幹線築造事業、人見汚水枝線築造事業、中野・中富汚水枝線築造事業、八重原雨水幹線築造事業などを、富津地区では、汚水柵設置事業などを実施する予定です。また、両市の共同処理施設である君津富津終末処理場の築造事業を実施する予定です。

これらを実施することで、都市基盤の根幹の一つである下水道を計画的に整備し、環境衛生の向上及び雨水による浸水対策等の推進に引き続き努めます。



- 分担金及び負担金・・・構成市からの負担金や受益者負担金など
- 使用料及び手数料・・・下水道使用料や工事完了検査手数料など
- 組合債・・・管渠や終末処理場などを建設する際に、経費の一部を国や金融機関などから調達する長期的な借入金
- 国庫支出金・・・管渠や終末処理場などを建設する際に、経費の一部を国から交付されるもの
- 繰越金・・・前年度決算で生じた剰余金で翌年度に繰越すもの
- 諸収入など・・・県支出金、預金利子や雑入など

- 土木費・・・公共下水道及び都市下水路並びに終末処理場の維持管理費や建設費
- 公債費・・・組合の借入金(組合債)の返済にあてるもの
- 総務費・・・組合全般に係る管理・運営などの事務費
- 議会費・・・組合議会議員の報酬や活動費
- その他・・・予備費

平成29年度3月末現在の財政状況

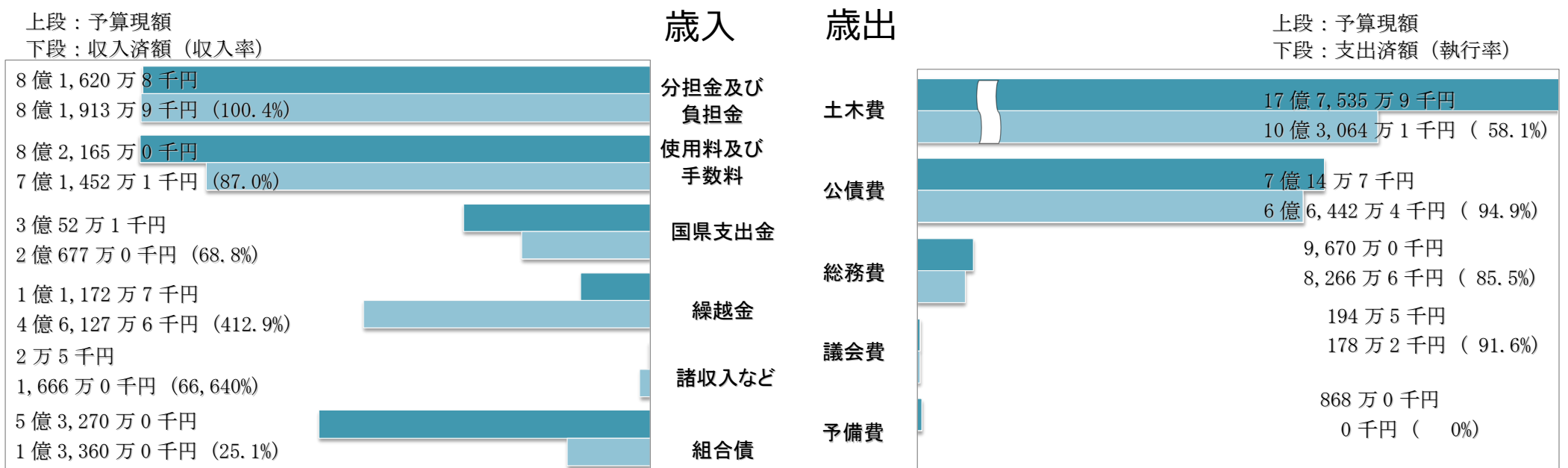
当組合では、毎年5月と11月に財政状況を公表しています。

今回は、平成29年度予算について、3月末現在の執行状況や組合債の残高などをお知らせいたします。

平成29年度組合会計は当初予算額23億9,557万8千円に対し、補正予算や繰越明許費を合わせ最終予算規模は、25億8,283万1千円となりました。

収入済額及び支出済額の詳細は、下記のとおりとなっておりますが、会計処理のため出納整理期間（5月31日まで）が設けられていますので、平成29年度の決算額とは異なります。

予算現額 25億8,283万1千円 収入済額 23億5,196万6千円 支出済額 17億7,951万3千円
 収入率 91.1% 執行率 68.9%



組合の財産状況
 土地 87,052.05㎡ 建物 12,543.48㎡

将来にわたる財政負担の状況
 組合債現在高……8,588,965千円

問い合わせ：君津富津広域下水道組合
 総務課 ☎0439-56-1255